

令和4年度 長小だより 11月号

かなね



校訓：明るく 強く 正しく

長久手市立長久手小学校教頭 高村 渉

学校教育目標：夢と希望をもち 進んで学び 挑戦し続ける 長小の子

11月5日（土）に長小運動会が開催

今年度の運動会は、練習段階から晴天が続き、順調に準備を進めることができました。当日は練習の成果もあって、白熱した競走、競遊種目、各学年の趣向を凝らした表現種目を演技することができ、児童たちの笑顔あふれる運動会となりました。コロナウイルス感染症予防対策として、各家庭2名までの観覧となりましたが、運動会終了後には、多くの保護者の皆さんが撤去作業ボランティアを行っていただき、予定していた時刻より早く作業を終えることができました。ご協力本当にありがとうございました。



モリコロパークが開園

開園前には、本校にもテレビ局や新聞社が来校し、児童たちはカントリーロードを歌ったり、給食の様子を撮影してもらったりと、物怖じせず積極的に取材に応じていました。1月には三日間に分けて、2学年ずつモリコロパークに行く予定になっています。本校の教員も内覧会に2名派遣して下見を行っており、準備を着々と進めています。今後も多くの来園者が長久手市を訪れることでしょう。地元の小学校としても、モリコロパークを通して、誇れるまちづくりの一助になれる活動が、できればと考えております。



風の吹くまま気の向くまま 「世紀の天体ショー」

442年ぶりの天体ショーが絶好のコンディションで観測できるということで、いつもより早めに帰宅をすると、もうすでに家の前で息子と妻は空を見上げて観測中。家の中で一息ついてから外に出てみると、近所の子らも集まってきて、みんなで天体観測をすることになりました。皆既月食の他にも授業で教えてもらった星座を、子どもたちが見つけて歓声を上げている姿に、うれしさを感じました。